



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > 広島大学大学院総合科学研究科演奏会のご案内

入試情報

広島大学大学院総合科学研究科演奏会のご案内

教育・学生生活

広島大学学長室広報グループ  
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2

研究

TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040

社会連携

NEWS RELEASE 

E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp

(※@は半角に置き換え送信してください。)

留学・国際交流

平成19年9月7日

学部・大学院等

研究所・施設等

広島大学大学院総合科学研究科演奏会のご案内  
世界最高峰のパンフルート奏者“コーネル・パナ氏”来広

広報・報道

採用情報

広島大学大学院総合科学研究科では、パンフルート奏者 コーネル・パナ氏をお迎えして、下記のとおりコンサートを開催します。同氏の高度な演奏技術は、現在、世界一と言われています。

校友会・同窓会

記

支援財団・基金

日時：平成19年9月17日(月) 14時～16時(13時開場)  
場所：広島大学東広島キャンパス 広島大学サタケメモリアルホール  
主催：広島大学大学院総合科学研究科 **入場無料**  
後援：在日ルーマニア大使館、広島県教育委員会、広島市教育委員会、東広島市教育委員会

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

広大公式アカウント一覧



Twitter



Facebook (日本語版)



Facebook (英語版)



YouTube



行事カレンダー



ストリートビュー



キャンパスカメラ



学内ポータル

【パンフルートについて】

パンフルート(パンの笛、ナイ、パンパイプ)は、牧神パンが演奏する楽器としてギリシャ神話に現れます。日本の正倉院御物の中にも排簫(はいしょう)というパンフルートがあり、また宇治平等院の本尊の後ろで音楽を奏でる雲中供養菩薩のうち、北八号、南一号の2体が排簫を演奏しています。

ヨーロッパではパンフルートはパイプオルガンとなり、それ自体は音楽の歴史の表舞台から消えてしまいます。しかし、ローマ民族の血を引くルーマニアでは民族楽器として伝えられてきました。20世紀半ばにファニカ・ルカによってブカレストの音楽院でこの楽器が教えられるようになり、彼の弟子たちによりヨーロッパの他の国にも広められました。現在はその深く心安らぐ音色を多くの人が楽しんでます。

コーネルパナ氏は、このルーマニアの伝統を受け継ぎ、ルーマニア民謡、クラシックまで幅広いレパートリーを演奏し、その卓越した演奏技術でパンフルートという楽器の可能性を大きく広げました。

【演奏家紹介】

Cornel Pana コーネル・パナ:パンフルート

1954年ルーマニア生まれ。5歳よりパンフルートを始める。1978年 The Academy music of Bucharest の音楽コンクールで優勝。その後も各地での音楽コンテストで優勝。美しい音色でパンフルートを自在にあやつる高度な演奏技術は、現在世界一と言われている。1986年よりブカレスト音楽アカデミー教授。初来日。

Christian Ciuca クリスチャン・チュカ :バイオリン

Gino Monille ジノ・モンティル :ピアノ

【お問い合わせ先】

広島大学大学院総合科学研究科 部局長支援グループ 担当:行永、田中  
電話:082-424-6306、6409